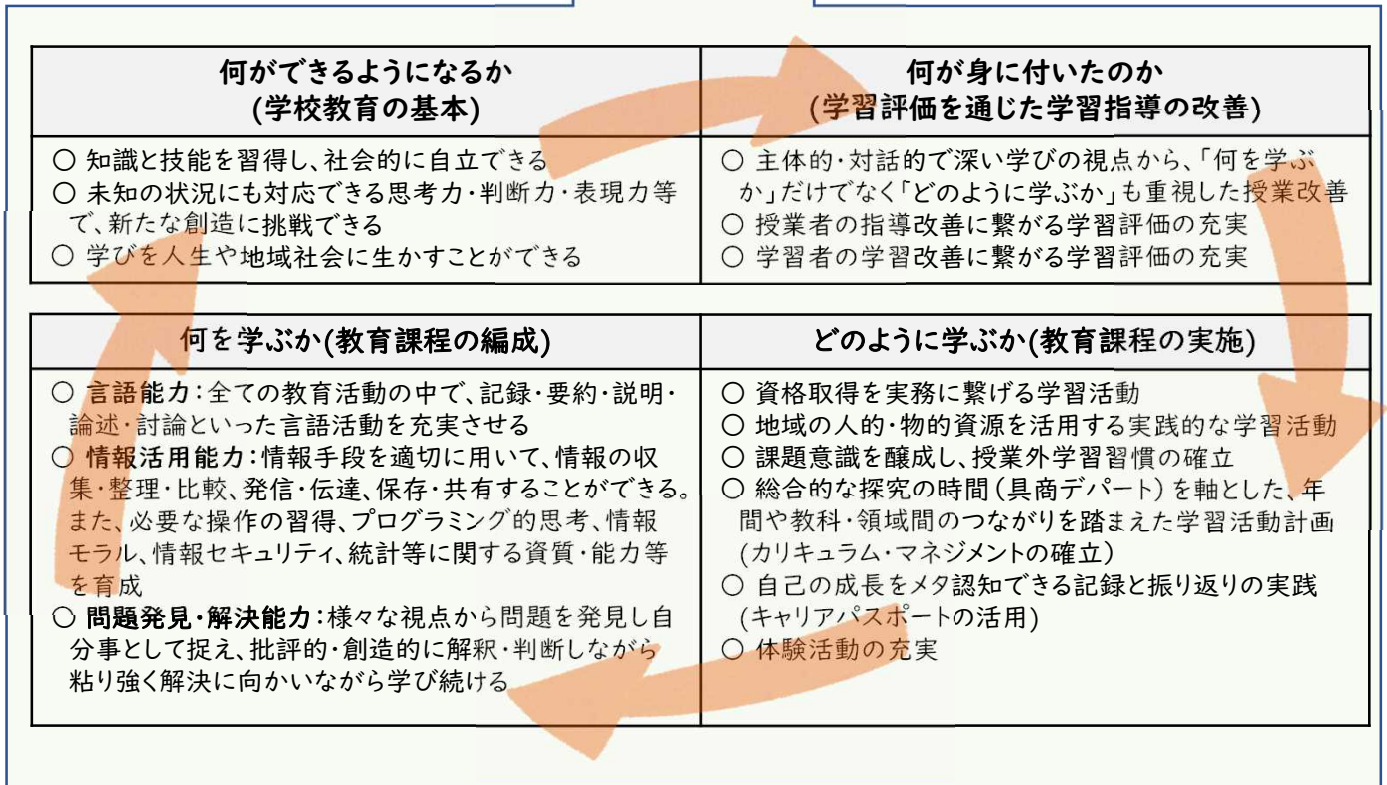




校訓	めざす学校像
「自立」「創造」「実践」	生徒と地域から愛される学校、ビジネススキルを習得し主体性を持って仲間と協働して学べる学校

育てたい生徒像	
<p><u>自分の未来は自分でつくる</u></p> <p>自立: 目標を設定し、計画を立て、行動することができる 行動を振り返り、改善につなげることができる</p> <p>創造: 問題を発見したり、課題解決に向かうことができる 間違いや他人との違いを恐れず、最後までやりとおすことができる</p> <p>実践: 人や地域を大切に思う気持ちや、感謝する心を持つことができる 社会に参画し形成する力を身に付ける学習に挑戦することができる</p>	<p><u>地域産業と地域社会を担う人材</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 実践的・体験的な学習活動を通して、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人 ○ ビジネスに関する課題を発見し、倫理観を踏まえ合理的・創造的に解決できる職業人



めざす教職員像	生徒の発達をどのように支援するか
<ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒一人ひとりの特性に合った支援ができる情熱あふれる教職員 ○ 同僚性を育み、研修に励み、資質の向上、指導方法の工夫と改善に努める教職員 ○ モラルを高め、人権感覚を磨き職務に誇りを持つ教職員 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学年集団を軸とした、学級経営の充実(スタートカリキュラム、支持的風土の醸成) ○ 学年主任及び教育相談係を中心とした、組織的相談体制の活性化 ○ 発達段階に応じたキャリア教育を実践するためのカリキュラム・マネジメントの実践 ○ 特別な配慮を要する生徒を支援する、特別支援教育コーディネータと学年主任・学級担任の連携

実施のために何が必要か(指導体制の充実、家庭・地域との連携・協議)	
<ul style="list-style-type: none"> ① 校訓に基づく校風の確立 ② 教職員・生徒相互の信頼関係の確立 ③ 学びのその先へつながる「生きる力」の育成 ④ キャリア教育の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ⑤ 将来のスペシャリストの育成 ⑥ 校内研修の充実 ⑦ 保護者・同窓会・地域・近隣校との連携